



【NX CAD or 3D CAD】日系大手の電機メーカーの機械部品設計/ ヒンディー語と日本語の技術者歓迎！ 独占求人

Mechanical parts design/NX CAD or 3D-CAD

募集職種

採用企業名

株式会社WeStyle

求人ID

1451235

業種

その他（人材サービス）

会社の種類

中小企業 (従業員300名以下)

雇用形態

正社員

勤務地

日本

給与

300万円～500万円

勤務時間

9:00～18:00（所定労働時間、8時間）※プロジェクトによって異なることがある

休日・休暇

完全週休2日制（土日祝）、夏季休暇、年末年始 等

更新日

2026年02月20日 06:00

応募必要条件

キャリアレベル

新卒・未経験者レベル

英語レベル

ビジネス会話レベル

日本語レベル

ビジネス会話レベル

その他言語

ヒンディー語 - ネイティブ

Japanese N2 or N1 Level

最終学歴

大学卒：学士号

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

WeStyleは、各クライアントの要望により車両開発、部品開発、動力・バッテリー開発、解析技術など、自動車関連開発を手掛けます。経験に沿ったプロジェクトにアサインいたします。

【プロジェクト/Project】

国内最大手の電機メーカーにて、情報機器商材の電機部品設計に携わっていただきます。

【業務内容】

- ・3D/CADによる設計・設計検討、既存品の改良設計、修正設計
- ・解析・実験・評価・品質検証など
- ・電気電子、ソフトウェア関連チームとの連携
- ・プロジェクト進行にあたり、チームの通訳

【入社後について】

入社後はスキル・経験・適性・志向を考慮の上、面談によって最適なプロジェクトを決定します。
事前にスキルミーティングを実施し、保有スキルを発揮できるプロジェクトを検討しご提供します。

【当社の魅力】

- ①WeStyleのスタートアップの新しい取り組みをWeグループと連携して安心・安定・信頼できる環境でお仕事をしていただきます。
- ②日本人エンジニアだけでなく、中国、韓国、インド、バングラディッシュ、フランス、アメリカなど多国籍のエンジニアが活躍しています。
- ③最新技術に触れられる機会も多く、グローバルな視点を持ったエンジニアになることができる環境です。

スキル・資格**【必須要件】**

- ・大学にて機械工学もしくは類似した学部での卒業
- ・日本語ビジネスレベル以上（N2相当）、英語ビジネスレベル以上、ヒンドゥー語ネイティブ
- ・NX CADもしくは3D-CADの使用経験

【歓迎要件】

- ・樹脂・金属設計経験
- ・大きさに関わらず部品設計経験

■ 勤務条件 ■**【雇用形態】** 正社員・契約社員**【給与】** 現年収、能力や経験を考慮し、優遇

※上記のほか、諸手当（通勤交通費など）を支給する。

【試用期間】

3ヶ月、給料変更なし

【手当】

- ・時間外労働手当
- ・役職手当
- ・通勤交通費（全額支給）

【勤務地】 弊社取引先企業内/東京・神奈川・埼玉・千葉**【休日・休暇】**

- ・完全週休2日制（土・日）
- ・祝日
- ・年末年始休暇
- ・年次有給休暇
- ・特別休暇（結婚、配偶者出産、忌引等）

※年間休日120日以上

【研修・福利厚生】

- ・入社研修
- ・技術者支援制度：資格取得祝金制度
- ・社員交流：年1回程度の社員交流イベント実施
- ・社員研修：年1回程度のビジネス・コミュニケーション研修実施
- ・社員紹介協力制度

【各種保険】 健康保険、雇用保険、厚生年金保険**会社説明****WeStyleらしさは、スタートアップの新しさ。**

エンジニアのやりたいことが見つかる会社を目指しています！

大切にしているのは「らしさ」。そう、特性や特徴を表現する時にいう「・・・らしさ」です。

人に当てはめて言うのであれば、パーソナリティや個性ともいうでしょう。皆さんの「らしさ」は何ですか。

当社の人材活用ノウハウは、製品開発におけるアジアの産業界に精通しています。

モノづくりから研究、設計開発の分野で、多くのエンジニアの声を聞き、何千というお客様のご要望をお受けする中で考えて来るのが「らしさ」であり、その実現へのアプローチを企業経営の立場で続けて参りました。

経営理念である、“「自分らしさ」を「働く」で見つける”には、働くという職の実現を通して、自分は何をするのだ、という目標に向かい、自分らしさを見つけて欲しいという思いを込めています。私たちWeStyleは、エンジニアとして働きたい、キャリアを積みたいと願う、たくさんの人と、エンジニアを必要とする産業界を、共感～共同～共創で繋ぎます。